

「野生動物（クマ等）出没時対応マニュアル

小野町立小野中学校

1 事前の対応

（1）児童生徒への指導

①出遭わぬいために

- ・野生動物（クマ等）が出没する地域では、児童生徒の登下校時の安全を確保するため、鈴や笛など音のするものを身に着け、人の存在を知らせながら行動し、鉢合わせを避けるようにする。

②出遭ってしまったら

- ・近くに建物や車など逃げ込める場所があり、野生動物（クマ等）との距離が確保できている場合は、速やかに避難する。
- ・近くに大人がいる場合は、警察、学校等に連絡してもらうよう依頼する。
- ・野生動物（クマ等）との距離が確保できていない場合は、背をむけたり、走ったりする行動を避け、目を離さず静かにゆっくり後退し、建物等の逃げ込める場所があれば避難する。

③向かってきたら

- ・野生動物（クマ等）が攻撃してたら頭、首を腕でかばい、顔を伏せることで顔の大けがや致命傷を防ぐようする。

（2）学校の対応

①施設管理

- ・ゴミ（残飯）の管理を徹底し、野生動物（クマ等）の食べ物になるものを無造作に捨てないようにする。
- ・校地周辺の除草を定期的に行い、野生動物（クマ等）が隠れることができる状況を作らないようにする。

②緊急体制の構築

- ・野生動物（クマ等）出没時の対応について、登下校時及び校地内侵入時を想定し、教職員の役割分担や避難方法を定め、全員で共通理解を図るとともに、職員室及び教室等の見やすい場所に掲示する。

（3）保護者（PTA）、関係機関との連携

①保護者が緊急メール等を受け取れるよう体制を整えておく。

②警察、教育委員会等への連絡体制を整えておく。

③保護者や地域に通学路周辺の誘因物の点検・除去や除草等の依頼をする。

④保護者に対し、野生動物（クマ等）を目撃した場合は警察、学校に連絡を入れるように依頼する。